

特定非営利活動法人日本医学図書館協会  
正 会 員 殿  
協力会員 殿

特定非営利活動法人日本医学図書館協会  
会 長 小 松 康 宏  
(公印省略)

2025 年度日本医学図書館協会海外研修助成について (ご案内)

この度、「日本医学図書館協会海外研修助成費給付規程」により 2025 年度事業として、下記のとおり海外研修助成費給付申請者を募集いたします。この助成では、米国医学図書館協会 Medical Library Association (MLA) 年次大会など海外の研究会への参加や、MLA による International VIP、Cunningham Memorial International Fellowship といった教育プログラムへの参加など、海外の保健・医療領域の図書館、関連団体での活動や調査研究について申請することができます。部署責任者におかれましては、所属職員への周知並びにご配慮方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 申請要項 : 別紙のとおり
2. 応募期間 : 2024 年 5 月 1 日 (水) ~ 11 月 29 日 (金) (必着)
3. 海外研修助成費給付申込書送付先: 日本医学図書館協会中央事務局

注1) 2024 年度海外研修助成募集は 2023 年 11 月 30 日に終了しました。現在の募集は 2025 年度事業となります。

注2) 海外研修助成による MLA 年次大会参加は研究発表を行うことが条件です。演題提出をしていれば申請は可能で、受理された時点で給付が決定されます。

注3) International VIP への適用は、同プログラムによる研修が実施されることが条件です。同プログラムに申請していれば本助成に申請可能で、実施が決定された時点で給付が確定されます。詳細は MLA/ICC の案内ページをご覧ください。

<https://www.mlanet.org/p/cm/ld/fid=910>

注4) Cunningham Memorial International Fellowship について、2025 年フェローシップの申請期限は 2023 年 11 月 15 日です(選考結果通知は翌年 3 月)。2024 年 11 月 15 日までに申請を行った場合は 2026 年フェローシップとなるため、JMLA への助成費給付申込は 2025 年度に行ってください。

フェローシップの詳細は MLA の案内ページをご覧ください。

<https://www.mlanet.org/page/cunningham-memorial-international-fellowship>

(別紙)

2024年4月26日

特定非営利活動法人日本医学図書館協会  
教育・研究委員会

## 2025年度日本医学図書館協会海外研修助成費募集要項

### 1. 目的

海外の保健・医療その他関連領域の図書館事業及び情報の流通に関する海外の最新動向の調査研究に対し、助成します。

### 2. 海外研修助成費（総額）

25万円

海外研修費助成対象：旅費、研修参加費、発表に要する雑費等

### 3. 研修時期

2025年4月～2026年3月の適当な期間

### 4. 募集人員

若干名

### 5. 応募資格

- 1) 正会員A、B及び協力会員に所属する個人、又は正会員個人であること。
- 2) 原則として会議又はセミナー等へ参加すること。
- 3) 目的を達成できる語学力があること
- 4) 助成額を超える支出は、応募者の責任で負担できること。

### 6. 応募方法

海外研修助成費給付申込書(様式1) (<https://jmla1927.org/application.php>)に必要事項を記載し、署名、捺印の上、PDF ファイルをメールで中央事務局宛に提出してください(郵送も可)。

なお、ご提出いただいた応募書類は返却しません。

### 7. 応募期間

2024年5月1日(水)～11月29日(金)(必着)

### 8. 選考方法

教育・研究委員会は、下記審査基準により応募者を選考したのち理事会に推薦します。  
応募者と同一機関に属する委員は、審査から除きます。

審査基準

- 1) 研修内容に専門性、必要性及び将来性があること。
  - 2) 研修内容が、合理的であること。
  - 3) 助成金の使途が、当該研修の遂行に必要な経費であること。
- その後、理事会が 2025 年 3 月までに審査決定し、応募者にその結果を通知します。給付は渡航手配時を原則とします。

#### 9. 報告義務

- 1) 助成金受給者は、帰国後速やかに海外研修助成費報告書（様式 2）を中央事務局に提出すること（<https://jmla1927.org/application.php>）。
- 2) 帰国後 3 か月を目途に研修成果を機関誌「医学図書館」に投稿し、研修終了後 1 年以内に発表すること（投稿に際しての締切日の目安は投稿規定を参照のこと）。投稿の際、日本医学図書館協会中央事務局を通じて、教育・研究委員会宛に、投稿日を連絡すること。
- 3) 受給者の氏名と研修成果報告の書誌情報を本会ホームページに掲載します。
- 4) 受給翌年の日本医学図書館協会年次総会で報告すること（応相談）。

#### 10. 海外研修助成費給付申込書・海外研修助成費報告書の提出先及び問い合わせ先

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-10 和田ビル 3 階

日本医学図書館協会中央事務局

TEL 03-5577-4509 FAX 03-5577-4510

Email: [jmlajimu@sirius.ocn.ne.jp](mailto:jmlajimu@sirius.ocn.ne.jp)

\*お問い合わせは、電子メールをご利用ください。